

## プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2010年4月30日】

団体名 社会福祉法人 朝陽学園

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. プロジェクト名

職員の資質向上のための研修

### 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

虐待による様々な心の傷を抱えた子ども達の行動化に巻き込まれず、適切な対応を学ぶ為の研修を行いたいと思います。

### 3. プロジェクトの内容 300文字まで

児童養護施設等で働いている心理士が作成した「マルトリートメント防止の為の研修パッケージ」を用いての研修です。子どもに対応するときの具体的な場面が提示され、その時どう対応すればよいのかグループディスカッションし、より適切な対応策を身につけるための研修です。

### 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

良い例・悪い例の具体的な対応を DVD を見ながら学べたので、実際に子どもと関わる場面を自分たちでも頭に描きながら学ぶことができました。また、どこが良くなかった対応か、どうしたら良いのかなどをグループで話し合うことで、よりよい対応法をみんなで考えることができました。

### 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

講義形式ではなく、DVD を見たりディスカッションをしたり、講師の方から他の対応例を聞いたり、参加した職員の一人一人が受け身ではなく、積極的に参加できる研修になりとても良かったと思います。ふだんは気付きにくい細かい対応や配慮を DVD を見て気づいたり、他の職員の上手くしている対応を聞いたりする中で、自分自身の子供への対応を振り返るよい機会になりました。

### 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

